

もう価格で

闘わなさい

人を大切にする経営学会会長

坂本光司

&千葉商科大学大学院2020年度
中小企業人本経営(EMBA)プログラム生一同

非価格競争力

収益のUP

生産性の向上

非価格経営を
実現した

残業時間の減少

顧客満足

24社の取り組み

高品質な商品やサービス

社員の収入UP

社員満足

「より安く!」は 誰も幸せにしない

他社より安くしなければ売れない。だから原価を絞り、給与を上げず、社長も社員も長時間働いて、そこそこの商品やサービスをお客様に提供する——こんな状態から抜け出す経営は

御社でもできます!

著者累計

100万部突破!

あさ出版

した。

こんな昔気質の職人氣質では、職種ごと減り去ってしまうと危機感を覚えた原田宗亮社長は、新人を社員として採用するという業界の非常識に挑戦し、社員に、職人の技を映像で見せながら反復練習させることで、わずか一カ月で習得できる「モデリング」の仕組みを構築したのである。さらに見習い期間として、社内に四年制の職人大学を設置し、そこで技を習得させる仕組みを作りました。これにより職人の早期育成に成功したのです。

また、そのモデリングの作業も、社内の練習場でみんなが一緒にできるようにして連帯感を高めました。これにより、入社した若い人たちが、単に映像を観るだけではなく、練習場に出す先輩職人の助言やサポートも受けることができる体制を構築したのです。

社員がストレッチすれば会社が成長する

最後の五つ目は「ストレッチ」です。社員は、仕事を通して成長できることが最大の喜びです。行動環境としてのストレッチとは、社員が、今現在の自分の能力を超える仕事に挑戦できる環境があり、実際にできているかということなのです。これができていけば、社員力は高くなります。社員の成長の結果でしょうか会社は成長しないのです。

人は、自分で考えて判断して行動することで成果を上げて、はじめて自信を持ちます。そし

て成長を実感します。そうした「場」をたくさん与えてくれる職場であれば、モチベーションが高まり大いに成長できます。そして会社を愛することができます。

社員が自らをストレッチさせ、仕事を通して成長するならば、本人はもちろん、経営者も上司も満足のはずです。このように、経営者をはじめ周りが社員の成長を喜んでくれるならば、それは最高の環境です。意欲に溢れた人間がたくさん生まれます。

それでは、社員のストレッチに関する事例として、清川メッキ工業株式会社を紹介しましょう。福井県福井市にある、表面処理、各種電気めっき、化成皮膜処理などのめっき加工を行っている会社です。同社の企業理念は「自由なる創意の結果が、大いなる未来を拓く」です。

同社が掲げる創意とは、これまでに誰も思いつかなかった新しい思いつき、独創的な考え方、つまり人真似をしないということです。そのための行動指針を設けています。

一つ目は、「私たちは、挑む精神とあきらめない心を持ちます」です。その意味は、「失敗を恐れず、まず挑戦します。失敗は、できない要因が一つ見つかったと前向きにとらえ、次の挑戦の始まりと考えます。自分からはあきらめません。できないとは言いません。あきらめない限り、始まりしかありません」です。

二つ目は「私たちは、自分を成長させるための努力を惜しみません」です。その意味は、「好きなことはとことんやります。いろいろなことに興味を持ちます。そのために、休日はアクテ